

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式ウェブサイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
- ・会館 川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
- ・会館 川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
- ・会館 かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
- ・郵便局 川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
- 川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
- 川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
- 川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617

●元住吉西口(プレーメン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・果物 フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
- ・介護センター みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月1-35-7元住吉Gビル2F Tel.044-430-6963
- ・カフェ 水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
- ・花屋 Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
- ・鉄板焼 ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
- ・ヘアサロン キャメル ヘアーデザイン 中原区木月1-32-10中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
- ・パン リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554
- ・カイロ、整体 ABCカイロプラクティック 中原区木月3-20-16 柳沢ビル 1F Tel.044-434-4342
- ・コーヒー専門 MUI(旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
- ・カフェ フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
- ・接骨院 井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
- ・コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9 Tel.044-799-7127
- ・時計・貴金属 つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022
- ・広告制作 アルケファクトリー 中原区井田中ノ町33-7 Tel.044-797-2430
- ・ヘアサロン 波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
- ・理容室 Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町8-2 Tel.044-755-0273

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ・介護センター ツクイ川崎中原 中原区木月2-8-5 Tel.044-431-0027
- ・調剤薬局 綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
- ・飲み喰い処 粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
- ・古本・CD 凸と凹と 中原区木月2-10-3
- ・STEAK ステークグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
- ・お茶 金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
- ・Sステーション ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863
- ・サンドウィッチ ベトナムウィッチThao's 中原区木月2-1-1 Tel.044-982-3299
- ・鍼灸院 和式整体&整心の『響氣』 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880

●元住吉近郊

- ・喫茶室 シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-588-9688

●武蔵小杉近郊

- ・喫茶店 Coffee Spot Life(ライブ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
- ・カフェ COSUGI CAFE 中原区小杉町1-403-53 COSUGI VILLAGE1F Tel.044-543-9151
- ・紅茶専門店 Tea House ローズマリー 中原区小杉町70-4 Tel.044-733-1076
- ・カフェ フォレストコーヒー 小杉サライ通り店 中原区今井南町428-9 Tel.044-819-8822

●東横線沿線

- ・調剤薬局 オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
- ・調剤薬局 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
- ・写真 PHOTO SHOP 銀嶺 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
- ・カフェレストラン カンファーマ・ツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビル Tel.045-211-2200

※上記サポーター記事は無料です。

MAGAZINE 発行人 塚田 麗 TEL 044-799-7127 2017-6-18-700 PrintingRK

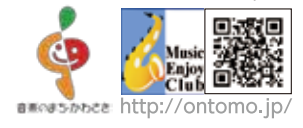
M MAGAZINE

●Motosumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

元住吉の気軽な音楽会

2017 6月号

後援: 「音楽のまち・かわさき」推進協議会 公益財団法人 川崎市国際交流協会 人形劇団ひとみ座 /rk-factory



6月4日(日) 13:30~
音友会ジャズカフェ
場所イダカフェ

6月15日(木) 12:10~
ランチタイムロビーコンサート
場所生涯学習プラザ1階ロビー

6月17日(土) 17:30~
くじら座
inアコースティック・ライブ
場所イダカフェ

6月18日(日) 13:30~
音友会ジャズカフェ
場所イダカフェ

6月26日(月) 13:50~
ママのおひざで聴く
ヴァイオリンコンサート
場所イダカフェ

ヴァイオリニストの 田島華乃です。

読売新聞の武蔵小杉販売店が発行している地域情報紙「さくら」(フリーペーパー)の取材を受けました。5月20日発行です。「さくら」は、読売・神奈川・日経新聞に挟み込んで配達されます。4月24日にイダカフェで行われた

「ママのおひざで聴くヴァイオリンコンサート」取材していただき、コンサートの様子と、私や参加したママ達へのインタビュー、写真等が掲載されます。以前にも別の親子カフェでのコンサートの取材を受けた事が

あるのですが地域に密着した「こんな親子向けイベントがありますよ」という情報発信はママ達にとっても喜ばれるというお話を、記者の方から聞きました。どんどん広まって、親子の笑顔が増えると嬉しいです。

ママのおひざで聴くヴァイオリンコンサート

6月26日(月)「イダカフェ」
開場: 13:30 / コンサート: 13:50~14:30

コンサート前後は、ちびバイオリン体験コーナーです。

コンサート終了後の15:00~15:30~イダカフェで個人レッスンをします。[限定2名]
★一人1台レンタル楽器をご用意します
★お子さん、ママどちらでもOK ★参加費2500円
お問い合わせ・ご予約は kano.otonoya@gmail.com

1~3時間迄¥3,000、1日レンタル¥5,000 (9:00~21:00まで)

音楽演奏会、写真や絵画を展示したい、手作り雑貨を販売したい、など各種教室に井田小学校正門前

idacafe

コミュニティカフェ イダカフェ 中原区井田中ノ町33-9

音楽好きな友の会 Music Enjoy Club

音楽が好きなら、一緒に楽しみませんか? ボランティアスタッフ募集中!

レコードコンサートやライブイベント等、地元「元住吉」周辺での企画や運営を一緒に楽しみませんか?年齢・性別・国籍問わず。ただし、あくまでもボランティア精神で、いっしょに「川崎・音楽のまち」を楽しみながら推進しましょう!

入会のお申込み、問い合わせは ontomo.jp 検索 090-9398-2889 (担当: 塚田)

川崎市国際交流センター

2017国際ナショナル・フェスティバルin カワサキ

7月2日(日) 10時~16時30分
世界各国の踊り、音楽、物産が集まります!たくさんの人や文化と交流できる、「アツくて楽しい」フェスティバルです。ぜひお越しください!

グローバル・セミナー「イスラームを知ろう」① 7月8日(土) 10時30分~12時
イスラームって何? 講師: アンダンテ・ハディ (東京工業大学講師) コーランとは? ラマダンとは? 礼拝の仕方は? ハラル料理とは? などイスラームの基本についてご紹介します。

グローバル・セミナー「イスラームを知ろう」② 7月22日(土) 10時30分~12時
日本に暮らすムスリム 講師: 桜井啓子 (早稲田大学イスラーム地域研究機構) 日本で学び、働き、結婚し、子育てをするムスリムが増えていきます。彼らの暮らしをおと、日本の今を考えます。

●お問い合わせ (公財)川崎市国際交流協会 TEL 044-435-7000 FAX 044-435-7010 E-mail: kawasaki@kian.or.jp 川崎市中区木月祇園町2-2 元住吉駅から徒歩10分

●モスクに行ってみよう!(任意)
●日時: 7月29日(土) 14時
●集合場所: 代々木上原駅
●参加費: 1,020円(2回分) 1回のみ 710円(事前支払)
●モスク見学のみ受付はしておりません。(セミナー受講者に限りです)
●定員: 30名
●申込方法: 電話、FAX、メール、来館にて

川崎市生涯学習プラザ

第56回 ランチタイムロビーコンサート

6月15日(木) 川崎市生涯学習プラザ1階ロビー
12:00開場 / 12:10開演 / 12:40終了予定 / 料金: 無料

【出演】 志梨と恭子
【プロフィール】 フルート: 横山恵梨。東京都出身。洗足学園音楽大学フルート科卒業。現在ピアノ・フルートの個人講師として指導にあたりながら、「お着物奏者」としてフルートピアノで東京以外でも幅広く演奏活動を行う。ピアノ: 雨宮恭子。フェリス学院大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科修了。2011年、ニューイヤークンサートにて神奈川フィルハーモニーと共演。現在は、フェリス学院大学非常勤副手を経て、洗足学園音楽大学演奏要員。

●お問い合わせ (公財)川崎市生涯学習財団 総務室企画情報係 ロビーコンサート担当 TEL 044-733-5811 E-mail: concert@kpal.or.jp 川崎市中区今井南町28-41

【曲目】 枯葉 / 虹の彼方に / 見上げてごらん夜の星を / 私のお気に入り / カーペンターズメロレー / ラベンダーの咲く庭で

元住吉の気軽な音楽会

くじら座 in アコースティック・ライブ

6月17日(土)「イダカフェ」 17:00開場 / 17:30開演
料金: ライブチャージ¥1500 + 飲食代 (高校生以下はライブチャージ無料)

ゲストに女性ユニット「PUCU」を迎えたライブです。
https://pucapuca.jimdo.com/biography/

イダカフェ facebook で演奏発信中!!

●お問い合わせ kujirazarecords@gmail.com or twitter.com/kujirazainfo

演奏予定 「トロベーといっしょ」「上を向いて歩こう」等

モトスミ Jazz Night

詳しくは モトスミ Jazz Night 委員会 Mail: motosumijazznight@gmail.com TEL 050-5275-5740

フォレストコーヒー

イダナカ商店街店&サライ通り店

中原区井田中ノ町33-1リエール住吉1F
TEL: 044-754-1156 Open: 9:00~20:00 (休: 水曜日)

ゆうき亭

プレーメン通り商店街、鉄板焼き

中原区木月1-28-16 TEL: 044-434-6999
ランチタイム: 11:30~15:00 ディナータイム: 17:00~22:30 (LO 22:00) (休: 火曜日)

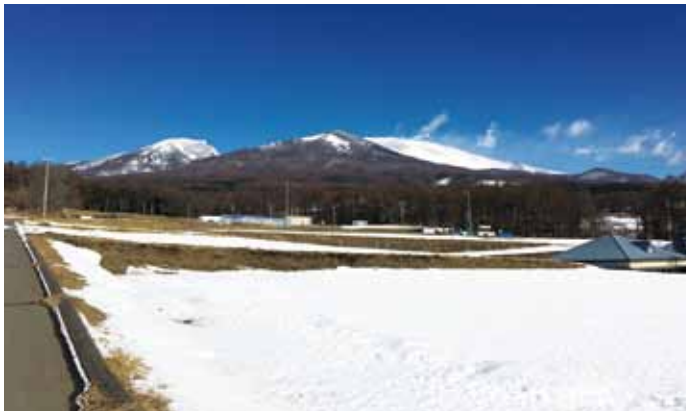
“音楽”を演奏すること

When music is over, it's gone in the air.

You can never capture it again. (Eric Dolphy アルバム:ラストデイトより)

何やら、タイトルが仰々しくなりましたが、今回は遡ること五ヶ月前にある障がい者施設で演奏した時のことを、この言葉を聞いて思い出したので、しばしお付き合いいただきたいと思ひます。

1月の寒い日でありました。東京駅から新幹線に乗り長野県の軽井沢にごく近い小諸という場所にその施設がありました。浅間山の麓のとて綺麗なところで、辺り一面雪景色。関東では味わえないような銀世界でした。そこで一泊して、施設の利用者さんと触れ合うという企画で、今回は楽器作りと作った楽器と一緒に演奏しよう、ということを中心にプログラム



▲長野県小諸から見た浅間山

普段無口な方が僕のサクソに合せて一緒に歌ってくれたり、話しかけてもあまり反応しない方が手拍子を一緒にしてくれたりしてくれました。そこで、音楽はどのような人にも影響を与えることができ、いろいろな作用を与えるものなのだ、ということ改めて認識させてくれる非常に素晴らしい機会でした。

また、その日の夕食後に、食堂のホールからピアノの音が聞こえてきました。のぞいてみると、ある利用者さんがピアノを弾いていたのです。僕は何か面白そうなのが出来そうだと思います、すぐさま楽器を持って彼の隣に着くと一緒に演奏を始めました。彼は同じフレーズを繰り返し演奏していたのですが、そのフレーズは僕の耳にはジョン・コルトレーンの『至上の愛』のように聞こえたので、そのメロディー(テーマ)を吹いてみたところ、彼の伴奏もだん

だんと変化していき、とうとう『至上の愛』そのものような感じになって行ったのです。彼はきっとこの楽曲を聞いたことがないのに、一緒に音を出して演奏していくうちに、二人のベクトルが重なり合って、一つの形(演奏)になったのではないかと考えました。音楽は言葉を超えて、何かを共有する不思議な力があるのだ、ということも体験できた出来事でした。



▲演奏中



▲手作りカズー

として用意して頂きました。楽器作りは大成功、利用者さんもとて楽しんで手作り楽器を演奏してくれました。

そして、なんとその一環として僕のサクソによるコンサートも開かせていただきました。みんなが知っているような童謡や、アニメソング、ジャズスタンダードを数曲ほど演奏させていただきました。その際に、

音楽を通して気さくに語り合える集い、それがJAZZ CAFEです。

ジャズカフェで
月2度の
音楽談義をしませんか?

【お知らせ】
ジャズカフェの開催時間、
進行内容が変更!!



6月4日(日) / 6月18日(日) 午後1:30~午後4:30
イダナカ商店街 / 井田小学校正門前 イダカフェ 参加費¥500 / 飲み物¥500円(クッキー付き)

4月例会の前半特集は「穂吉敏子とJAZZジャイアンツとの出会い」

「レコード喫茶・ジャズ・カフェ」の内容は、第1日曜日が参加者の方が気軽にレコード・CDを持参して楽しむ「ポップスからジャズまで」、第3日曜日は「ジャズ専科定例会」として開催、内容も1部が参加者による持参のレコード、CDを聴く「持ち寄りタイム」、2部はスタッフおよび参加者が当番制で担当する「DJ(ディスクジョッキー)タイム」になります。

4月のこの日は早々に女性の方がジャズのレコード、CDを持参で参加してくれました。テナー・サクソのハンク・モブレイに魅せられて「モブレイのレコードとレコードプレーヤー」を購入。その後レコードは少ないですがジャズのCDは聞くもの聞くもの欲しくなり今では500枚くらいになってしまったとの事でした。今回2回目の「レコード喫茶・ジャズ・カフェ」に参加ですが「もっとジャズを勉強したい、聴きたい」と音友会のボランティアスタッフ参加になりました。

2部DJの前半は特集で「穂吉敏子とJAZZジャイアンツとの出会い」でした。プログラム順に記しますと、初のレコーディングの機会を与えてくれたオスカー・ピーターソン、パークリー音楽院の後輩となった渡辺貞夫、ピアニストの師バド・パウエル、最初の夫チャーリー・マリアーノ、絶望期を救ってくれたチャールズ・ミンガス、音楽家としての師デューク・エリントン、ジャズを止めようとした時に支えてくれたジョン・ルイス、そして現夫で一番尊敬するミュージシャンとしたルー・タバキンで、それぞれの方とのゆかりのある曲が取り上げられました。今年88歳

になろうとしている穂吉さんですが、人種るつばであるアメリカに単身で渡り、ジャズプレーヤーとして最高の栄誉となる“ジャズマスター”の称号を受けるまでの苦しくて長い道のりは、代表曲のひとつ『Long Yellow Road』①に名実ともに織り込まれている感じがしました。

DJタイムの後半は「MOTOR CITY TO BIG APPLE」と題し、自動車の街デトロイトからジャズの中枢ニューヨークへ出てゆき、即座に成功した実力者たちに焦点を当てた企画でした。ミシガン州デトロイト出身のジャズマンが多いことは有名で、ポール・チェンバース (b)、ケニー・バレル (g)、トミー・フラナガン (p)、ドナルド・バード (tp)、カーティス・フラー (tb)、ベッパ・アダムス (bs) など、そうするたる顔ぶれが揃っています。

スタッフによるDJは、ダグラス・ワトキンス、ケニー・バレル、J.R. モンテロズ、トミー・フラナガンの面々のリーダーアルバムを持参され披露してくれました。初めて見る



▲① Toshiko Akiyoshi-Lew Tabackin Big Band/ Long Yellow Road

ジャケットばかりで、コレクターレベルの高さを再認識いたしました。トミー・フラナガンとダグラス・ワトキンスはジャズレコードの金字塔「サクソフォン・コロサス」で共にバックをつとめているとの説明もありました。通称ダグ・ワトキンスが演奏するアルバムは「ワトキンス・アット・ラージ」②でした。彼は、ハイスクールで同級生であったポール・チェンバースとはいど同志でしたが、27歳という若さで天逝した伝説の天才ベーシストとされています。死因となった自動車事故で亡くなったジャズ・ミュージシャンも少なくありません。ビックネームではクリフォード・ブラウン (1956)もそうだし、ビル・エヴァンス・トリオで活躍した私の大好きなスコット・ラファロ (1961)もダグ同様、将来を嘱望された素晴らしいベーシストでした。また次回も皆さまの参加をお待ちしています。(参加者K.T記)



▲② Douglas Watkins/Watkins at Large

レコード喫茶「ジャズカフェ」の音響環境

音楽を聴くにはホールまたはライブ会場で、楽器の生の音によるまとまったハーモニーサウンドを聴くのが一番です。しかし、必ずしもそれが出来ない場合でも自宅でレコード、CDに記録された音を聴く楽しみができます。

それらの音を表現するのにプレーヤー、アンプ、スピーカーが必要で、一般的に

オーディオは「音の入口と出口で音が決まる」と言われています。つまり、プレーヤー(カートリッジ)、スピーカーが大きな要素なのです。

特にスピーカーは大きく分けると、ジャズの「JBL」、クラシックは「TANNOY」と言われています。

レコード喫茶「ジャズカフェ」は、イダカフェ

が、ホールの様に天井が高く、残響もとても心地よい空間なので、その特性を生かしあえてクラシックのTANNOYの38cm同軸型ユニットであるHPD385Aを搭載した「BERKELEY」を使用しています。それが「ジャズ・サウンド」を造り出し、カフェ空間を心地良く演出しています。

またアンプも「BERKELEY」と会いまったKT-88、6L6の真空管アンプで駆動しています。(S・T記)

忘れてはいけない幻のテナーマン

腕は確かなのに何故か運命に見放されたテナーマン“ティナ・ブルックス”のお話です。

BGMに凝っているお店って減ってしまいましたよね。音楽好きの人が少なくなりましたのでしょうか?ジャズ喫茶やロック喫茶をはじめ、オーナーさんの好みの音楽を「さあ、どうだ!良いだろ!」って流しているお店は珍しくなっていました。私が初めてバイトしたお店(飲み屋さん)にはJBL4343と言う迫力のスピーカーが壁に埋め込まれていて、毎日、閉店時にはキース・ジャレットの「ケルンコンサート」A面を大音量でかけていました。それなりにポリシーがあったんですね。

元住吉の良く行くお店で、BGMが気に入っているのは上島珈琲店です。いつも1955年頃から61年頃に録音されたと思われる(?)ハードバップが流れています。店長さんの趣味なのか会社の方針なのかはわかりませんが、素晴らしいですね。と言うのも、私が一番好きなジャズがドンピシャでこの時代なのです。ブルーノートで言えば1500番台と4000番台ですね。

という訳で、今回ご紹介させていただくのはその時代で一番好きなテナーサクソ奏者“ティナ・ブルックス”です。良く「幻のテナーマン」と言われています。何故なら、ブルーノートレーベルにおいて、1958年から61年にかけて4枚のリーダー作を録音したのですが、発売されたのは“TRUE BLUE”①ただ1枚だけだったからです。特に3枚目の“BACK TO THE TRACKS”②はレコード番号もジャケット写真も決まり、カタログにも載っていたの

に、結局発売されなかった!1985年になって初めて陽の目を見るのですが、その内容は素晴らしい、何故か蔵入りになったか謎ですね。後日、アルフレッド・ライオン(プロデューサー兼社長)に聞いたら「さあ、覚えてないなあ」とつれない返事だったそうです。

ティナ・ブルックスは決してハデではないのですが、トツトツとブルージーなテナーを吹きます。R&Bバンドの出身のせいでしょうか?また、作曲、編曲の能力も特筆すべきものを持っています。スタンダードと勘違いしそうな曲が一杯あるんですよ。ではここらへんで、私の持っている3枚のアルバムを簡単に紹介します。

まずはティナの代名詞と言える“TRUE BLUE”①。生前に発売された唯一のアルバムです。1曲目は「これぞハードバップ!」って感じの重厚なテーマからアーシーな演奏が始まります。5曲目はフレディ・ハバードとの折り重なるようなテーマがカッコ良く、疾走感のある演奏です。尚、この6日前に録音されたフレディ・ハバードのデビュー盤“OPEN SESAMI”でもテナーを吹いていて、曲も2曲提供しています。タイトルチューンの“OPEN SESAMI”と“GYPSY BLUE”。どちらもエキゾチックで印象的な名曲です。

次に幻の名盤“BACK TO THE TRACKS”②。1曲目のタイトルチューンもいいのですが、2曲目の“STREET SINGER”が圧巻です!実はこの1曲はジャッキー・マクリーンの名盤“JACKIE'S



▲①「TRUE BLUE」



▲②「BACK TO THE TRACKS」



BAG”のセッションから持って来たんですね。BLUE NOTE4000番台を代表する1曲と言っても良いんじゃないでしょうか?同日のセッションでジャッキー名義もあればティナ名義もある!当時のシステムは自由だったのかいい加減だったのか?どっちでしょうね(笑)

最後に“MIMOR MOVE”③。録音順ではこれが最初の作品になります。(1958年録音)これも1980年までお蔵入りでした。全く不思議です。内容は超ゴキゲンなハードバップ!メンバーがリー・モーガン(tp)、ソニー・クラーク(piano)、ダグ・ワトキンス(bass)、アート・ブレイキー(dr)。どうです!無敵のメンバーでしょ。悪いわけが無いですね。

実は、持っていないのですが、もう1枚CDがあります。“WAITING GAME”。(1961年録音)これも例によってお蔵入りしていました。彼の最後の録音になります。この記事を書くにあたって、聴いてみようと思い、アマゾンで中古を注文したのですが、残念ながらまだ来ていません。(涙)いつ来るのでしょうか?

ティナ・ブルックスは1974年、42歳の若さでこの世を去りました。ヘロイン中毒が原因だったそうです。この時代の黒人ミュージシャン達は、幸せだったのでしょうか?現在、私達は彼らの演奏を「カッコイイ〜」と思ってありがたく聴いていますが、それに見合った名声や報酬を受け取っていたのかな?それを思うと、ティナのテナーも哀しく響いて聴こえる時があります。



▲③「MIMOR MOVE」

挫折が架け橋になる日 くじら座・牧野ケント

一度くらい、経験したことがあるよね。挫折というものを。

でも心の底からもう立ち直れないと思ったあの時の気持ちと、単なる怠惰から「もういや」って思って投げ出したあの時の気持ちは、言葉が同じであっても何かが同じじゃない。

挫折ってなんだろう。「ギターを始めてみたけど1ヶ月で諦めた」「ランニング始めたけど3日と続かず」「ダイエット…気づけばお菓子食べてる」短期間で心折れてしまったこんなケースには、そもそも志が折れてしまうほどの芯自体が最初からない。詰まるところ挫折って、むしろ順調だった人の背中合わせで同時進行しているものだと思う。

走り始めの車が壁にぶつかったときよりも、時速100kmで走ってる車が壁にぶつかったときの方が損傷が大きい。そしたらもう二度と車は走れなくなってしまうかもしれない。運良く直ったとしても、それまでのように勢い良く走るにはそれなりの時間がかかってしまう。

普段、僕は決まり文句のように「若い内に挫折をした方がいい」って言葉を耳にする。でも、僕は決してそれが良いことだとは思っていない。人生は常に順調であることに越したことはないし、挫折という言葉を知らないくらい明るく生き続けられたら一番幸せだって思う。だけど人はそんなに不感症ではないから、壁に当たることや「どうしたら良いんだろ?」と感ることが当たり前のようにあるんだよね。打ちひしがれたままじゃいけないってことはわかってる。きっと自分が一番よくわかってる。でも心ない人は言うよね。「根性で立ち上がれ!」って。この気持ちはそんなことじゃ立ち直らなそうに。

本当の挫折から立ち直るには、根性だけじゃどうにもならない。挫折から立ち直るには、「その時自分の周りに誰がいるか」ってことが大切だと思う。派手に転んだときに立ち上がるためには、必ず誰かの助けの手が必要。僕らのこれまでの人生、一生懸命生きてきたなら必ず側に力を貸してくれる人がいる。すぐには思いつかなくても、今までは気付く機会がなかっ



ただで必ずどこかで出逢えてる。故障した車は気合いなんかじゃ動かない。サポートしてくれる仲間がいて初めてまた動き出す。だから、人生はそんな大切な仲間たちと出会うために、「気持ち」を持ってやっとなきゃね、ってことだと思う。

僕らくじら座は、先日牧野ケントの出身地である静岡市駿河区の公式キャラクター応援ソングの発表会をさせて頂きました。今後は静岡だけでなく、このMマガジンを通じ定期的にライブをさせて頂いている「イダカフェ」さんや元住吉の皆さまにも「一緒に頑張りますよ」と声を掛け続けて欲しいようなユニティを目指します。いつの日かそんな街と街が結びつく架け橋のような存在となれるよう、今後も地道に活動に励みたいと思います。

金曜日の夜は、元住吉、井田小学校正門前のジャズ喫茶で!!

音響装置はKT-88/6L6の真空管アンプで、暖かな音色がより疲れを癒します。



Every Friday is a jazzy night, Let's heal the fatigue of work
Mマガジン持参の方お1人様1回につき、1ドリンクサービス!

★ ida cafe Friday Night ★

Cool Down-J.

毎週金曜日 17:00-23:00 L.O.22:30
元住吉駅西口下車、プレーメン通りを抜け徒歩12分。井田小学校正門前

天井が高く、残響もとても心地よい空間です。その特性を生かし大きな音で聴くのではなく、ホールで聴くライブ感覚をこのカフェは醸し出しています。週末のこともあり、店の名前は“Cool Down j.”。一週間の疲れを安らげる無理のないサウンドで、心を癒して帰途についていただきたい。おいしいコーヒーとお酒。おつまみをご用意しています。

Cool Down j.の音響装置
★アンプ:CAV T-88a、6L6自作、ONKYO A-913
★スピーカーシステム: タンノイ・パークレー、ティアック。
★プレーヤー:コスモ78回転仕様。
★CDプレーヤー:パイオニア。



▲CAV T-88a